

# 萩市医師会報

No. 604 2023.7



8 月 例 会  
休 会

「真夏の到来」河添河川敷  
撮影 A.O.

## 一 医師会

### 1 県医情報 前川県医常任理事

日本医師会関係として、「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」が公布されたことにより、①「かかりつけ医機能が発揮される制度整備」、②「出産育児一時金支給額の引き上げ」、医療法の改正を伴う③「医療法人等（全ての医療法人・介護サービス事業者）の経営情報のデータベース化」など今後、実施が予定されていることに関して、日本医師会の説明会で、以下のとおり、運用に必要なことなどの意見が出されたこと

今後とも身近な地域の医療をきちんと確保していくために①「かかりつけ医機能が更に発揮されるよう制度整備」を推進していくと共に、国民、患者が医療機関を選択するための分かりやすい情報提供と、地域の医療機関の連携によるかかりつけ医機能の強化を進めることが必要との認識が確認されたこと②「出産育児一時金支給額の引き上げ」に関しては、本年4月に増額されたばかりであり、状況をしっかり見極めてから議論することが求められたこと③「医療法人等（全ての医療法人・介護サービス事業者）の経営情報のデータベース化」に関して、データ提供の目的は医療・介護のおかれている現状と実態を把握するため、国が必要な情報を収集し、施策の企画・立案に活用するとともに国民に対し、丁寧な説明をするため行われるものであり、決して個々の法人のデータを開示することが目的ではないこと。その観点から日本医師会として、特に「医療従事者等の職種別の給与等」については報告を義務化させず、まずは任意で報告して頂き、状況を把握したうえで、慎重に対応していくべきと国に対し主張していることが強調されたこと

医療DXに関連する諸問題に関して、項

目ごとに議論を行いながら、検討を進めている医療IT委員会からの情報として、電子カルテの情報及び交換方式等の標準化については現時点で2030年くらいを目途とされていること

山口県関係では、山口県立総合医療センターの建替えの基本構想策定に向け、有識者の検討委員会が開催され、現在地から約1キロ南西の佐波川右岸で防府市が整備する広域防災広場の隣接地が建て替えの候補地とされたこと

山口県の感染症対策連携協議会で今年度策定する感染症に係る予防計画（及び保健医療計画）の骨子となる感染症法に基づく「医療措置協定」締結に関連して、今般のコロナ対応に取り組んだ団体等も議論に加えてはどうかとの意見が出され、各種団体との協議がされるようになったこと

### 2 7月診療報酬請求書の移送日について

大藤理事

国保・社保 7月10日(月) PM2:00まで

### 3 7月の定例理事会、例会の日程について

大藤理事

定例理事会 7月12日(水) PM7:00～  
例会 7月28日(金) PM7:00～  
場所 医療支援センター（全会）

### 4 令和5年度創立記念行事の開催について

大藤理事

卓話 米澤 文雄 会員  
日時 7月28日(金) 例会終了後

### 5 令和5年度長北医学会の開催日程について

大藤理事

日時 10月22日(日) 午後

### 6 郡市医師会保険担当理事協議会報告

河野理事

5月11日(木) 於 山口県医師会

## 議事

- 1) 令和5年度山口県社会保険医療担当者指導計画について
  - 2) 令和4年度山口県社会保険医療担当者指導実施状況について
  - 3) 令和5年度生活保護法に基づく指定医療機関の個別指導計画について
  - 4) 令和6年度診療報酬改定説明会の開催予定について
  - 5) その他
  - 6) 郡市医師会からの意見及び要望  
会報6月号の理事会報告にて詳細は記述済みのため、協議題の報告に止める。
- 7 令和5年度第1回山口県医師会地域医療計画委員会・郡市医師会地域医療担当理事合同会議報告 佐久間副会長  
6月1日(木) 於 山口県医師会  
議事  
1) 「第8次山口県保健医療計画」の策定について  
2) 「山口県感染症予防計画」の改定について  
3) 今後の「地域医療構想」の進め方について  
4) その他  
会報6月号の理事会報告にて詳細は記述済みのため、協議題の報告に止める。
  - 8 5月分会計収支報告について 米城理事  
別紙会計収支表のとおり報告

# 理 事 会 報 告

令和5年7月12日(水)

## 一 医 師 会

### 1 会長報告 綿貫会長

山口県医師会第194回定例代議員会報告

6月15日(木) 於 山口県医師会

医師連盟活動について、各郡市医師会に対し活動報告が求められ、萩市医師会としては国会議員との交誼、県議会議員や市議会議員との意見交換や市長をはじめとする行政機関と意思疎通を図っていることを報告した。その後、以下のとおり、代議員会の報告・協議に入った。

報告事項として、令和4年度の事業報告としての決算報告と議決事項として令和6年度の会費賦課徴収及び、山口県医師会の入会金の取扱いについて協議され、特に異論なく全委員一致で決議された。

各郡市医師会からの質問通告一覧が示され、質問が3題あり、吉南医師会からは、医学会総会の開催引き受けで事業費の開催側の負担が数十万円の程度生じてしまうとのことから、負担の解消が要請され、県医師会としての負担額を増額するとの回答がされたこと、医師

会立の看護学校(院)の運営が厳しいことから、関係の医師会で協議会等を開催し、財政面や学生の確保、教務員の確保などの人事面での支援策について検討を行うことの回答がされたこと。徳山医師会からマイナンバーカードと健康保険証を一体にした「マイナ保険証」を使うオンライン資格確認システムの導入が医療機関で義務化されたことに関して、費用負担やセキュリティ対策の対応が困難で、義務化によって閉院、または閉院せざるをえない医療機関が出てくるとの指摘があり、電子カルテの導入と合わせて医業には厳しい運営となることを考慮して欲しいとの意見があったことに対して、問題点として日医へ投げかけて行きたいとの回答がされたこと

代議員会終了後、懇親会があり、県幹部も出席し意見交換の機会を持った。

萩市からの連絡事項として、新型コロナウイルスの秋冬接種に係る説明を予定しており、初回(1・2回目)接種を完了した5歳以上の全ての方が対象となるが、その内、接種勧奨対象者となるのは高齢者や基礎疾患のある方で、医療従事者は対象外であること。近々



に国からの詳細な要綱が発出されることを前提に7月例会で説明が出来るよう市として準備しているとのこと

## 2 8月診療報酬請求書の移送日について

大藤理事  
国保・社保 8月10日(木) PM2:00まで

## 3 8月の定例理事会、例会の日程について

大藤理事  
定例理事会 8月10日(木) PM7:00～  
場 所 あじろ  
例 会 休会

## 4 外科一次救急在宅当番医制について

藤原理事  
外科一次救急の当番医の減少や医療従事者の負担増などについて各理事から意見があり、外科のみならず在宅当番医制（一次救急）が存続の危機にあることと、今からすぐに在宅に替わる夜間診療所（拠点）の確保・集約化の検討が必要との意見が多かった。医師会での議論を深めるために萩市に在宅当番医制に替わる集約化の骨子案の検討をお願いして、医師会と救急担当医師の関係者と萩市との協議会を発足させて、新たなしくみ作りを協議する。

救急担当会員並びに会員各位  
協議会の開催の際には、会員の協力をお願いいたします。何卒、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 5 6月分会計収支の承認について

米城理事  
別紙分会計収支表のとおり承認

## 二 萩准看護学院

### 1 6月分会計収支の承認について

米城理事  
別紙分会計収支表のとおり承認

## 連絡事項

- 1) (株)キューリンの盆休暇の日程について  
花宮理事  
8月14日(月)、15日(火)の予定

## 追加議題

- 1) 現在の発熱者への対応について  
中嶋監事からの提案により、発熱患者への対応状況が各医療機関で差があるため理事会において協議し、理事役員の各医療機関での対応を聴き取り、とりまとめました。各医療機関での感染予防対策に格差の無いようにされますよう報告いたします。

## 質問事項

問1) 入口の体温測定機器をそのまま使用されているかどうか。

結果: 全員がそのまま設置している。

問2) 受付のシールドを撤去されているか。

結果: 全員がそのまま設置している。

問3) 発熱患者を診療所へ一般患者と同様に  
入れているかどうか。

結果: これまでと同様に発熱者は外で待機の上、検査をしている。

問4) コロナ疑いの患者へは、車等での待機  
としているかどうか。

結果: 全員が車等で待機させている。

問5) 発熱者への診察について、フル装備の  
防護服で行っているかどうか。

結果: 4人が防護服を装着せずに対応している。

コロナ感染症への対応が5類への移行後に  
少し緩んでいる話を聞いたため、医療機関における感染予防はこれまでどおり、行うべきとの考えを医師会として推奨します。



令和5年度

# 定時総会議報告

日時 ● 令和5年6月24日(土) PM3:00

場所 ● 萩地域医療連携支援センター

議決権を有する出席会員数：総数83名、  
出席数64名（本人出席27名、委任状37名）

## 議事の経過の要領及びその結果

開会の議事に先立ち、事務局より配布資料等の確認と説明がされ、会長挨拶へ移行。

綿貫篤志会長の挨拶では、1年間があつという間に過ぎ、新型コロナウイルス感染症対応、地域医療構想への会員各位の尽力に謝辞と今後の感染症対策、中核病院の進捗等の萩地域の課題が山積している状況への協力要請がされた。



議長を池本和人議長とし議事に入る。

議長が開会に先立ち、本日の出席者数、委任状の提出者数の報告を求めた。

事務局から、本日現在の会員数83名に対し、出席者26名、委任状提出者37名で合計63名であることが報告され、議長から定款第20条における定足数を満たす会員の出席があり本定時総会は適法に成立していることから開会の宣言がされた。

議事に入る前に物故会員の確認がされ、森繁広副会長から鈴木惟正会員が3月18日に逝去されことの報告と個人の略歴紹介の後、全員による黙とうが捧げられた。

議事に入り議長は、定款第22条及び議事規則第4条第2項の規定により、議事録署名人に森繁広副会長、佐久間暢夫副会長を指名した。

令和5年度定時総会議案の訂正の確認があり、事務局から当日配布の正誤表についての説明がされて議案の訂正が行われた。

報告事項の報告第1号第1項から第4項までの議案上程の要請がされ、事務局の議案朗読の後に説明要請がされた。

報告第1号 令和4年度一般社団法人萩市医

## 師会事業報告について

1. 萩市医師会事業報告について
2. 萩准看護学院事業報告について
3. 事業報告の附属明細書について
4. 監査報告

第1項報告者の森副会長から、令和5年度定時総会議案の2頁より31頁の医師会事業報告について報告がされた。



第2項報告者の若松研弥理事から、令和5年度定時総会議案の32頁より34頁の学院事業報告について報告がされた。

第3項報告者の綿貫会長から、令和5年度定時総会議案の35頁の令和4年度事業報告の附属明細書について報告がされた。

第4項報告者の市原巖監事から、令和5年度定時総会議案の36頁の監査報告書の「1 監査の方法及びその内容」の第1項と、「2 監査意見」の第1項、第2項の報告がされた。議長から事業報告の各項の説明と監査報告について質疑を求められた。

【質疑】 売豆紀会員から山口県医師会の警察医会には誰が出られているか。

【回答】 事務局より松井会員が委員との回答をしたが、現在は前川会員が委員として出席している。

池本議長が議長交代を告げ、売豆紀雅昭副議長が登壇。

議長から出席者数が問われ、事務局から出席者27名、委任状提出者37名で合計64名の報告がされ、会員半数の定足数に満たす出席者であることが確認され議事に入った。

議決事項の議案第1号について、議案上程の要請がされ事務局による議案朗読の後に説



明要請がされた。

### 議案第1号 令和4年度一般社団法人萩市医師会決算及び会計歳入歳出決算等について

1. 一般社団法人萩市医師会法人決算について
2. 萩市医師会会計歳入歳出決算について
3. 萩准看護学院会計歳入歳出決算について
4. 監査報告

第1項から第3項までの報告は米城秀理事から、令和5年度定時総会議案の38頁から48頁の法人決算について公益法人会計基準に基づく説明があり、第2項の萩市医師会の歳入歳出決算は49頁から53頁について、第3項の萩准看護学院歳入歳出決算は54頁から58頁について、それぞれ会計収支表に沿って説明がされた。



第4項監査報告は中嶋薫監事から、令和5年度定時総会議案の59頁の監査報告書の「1監査の方法及びその内容」の第2項、第3項と「2監査意見」の第3項、第4項の報告がされた。

令和4年度一般社団法人萩市医師会決算及び会計歳入歳出決算及び監査報告に関する質疑を求めたが、質疑は無かった。

議案第1号第1項、第2項、第3項、第4項の決議について挙手による承認を求め、全員の挙手を確認し原案どおり議決された。

議決事項の議案第2号について、議案上程の要請がされ事務局による議案朗読の後に執行部へ説明要請がされた。

### 議案第2号 令和5年度一般社団法人萩市医師会事業計画について

1. 萩市医師会事業計画について
2. 萩准看護学院事業計画について

第1項萩市医師会事業計画について、報告者である綿貫会長から令和5年度定時総会議案61頁から79頁に沿って説明がされ、特に61

頁の「1. 計画について」は次の項目ごとに詳細な説明がされた。

- ① これまでの新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、機動的かつ確実に対応する感染症に対する医療と通常医療とが両立できる医療提供体制の整備構築、行政との連携
- ② 地域医療構想等を踏まえた病院・診療所の役割分担の明確化及び圏域全体で医療資源を効率良く活用できるための施設間の連携強化のあり方を検討
- ③ 北浦地域、唯一の准看護師養成校である萩准看護学院の安定運営、より多様な人材の受入れ及び卒業生の北浦地域での看護職就労定着

第2項萩准看護学院事業計画について、若松理事から令和5年度定時総会議案80頁から81頁の事業計画と組織表に沿って説明がされた。

議長から医師会と学院の事業計画について、質疑を求めたが質疑はなかった。

議案第3号第1項と第2項の決議について挙手による承認を求め、全員の挙手を確認し原案どおり議決された。

休憩の後、議長交代とする。

池本議長が登壇し議事の再開。

議長から出席者数が問われ、事務局から出席者27名、委任状提出者37名で合計64名の報告がされ、会員半数の定足数を満たす出席者であることから議事に入った。



議決事項の議案第3号第1項から第3項までの議案上程の要請がされ、事務局による議案朗読の後に説明要請がされた。

### 議案第3号 令和5年度一般社団法人萩市医師会予算及び会計歳入歳出予算等について

1. 一般社団法人萩市医師会予算について
2. 萩市医師会会計歳入歳出予算について



3. 萩准看護学院会計歳入歳出予算について  
第1項一般社団法人萩市医師会予算について、報告者の米城理事が令和5年度定時総会議案83頁の正味財産増減計算書について、一般社団法人としては萩准看護学院を含む損益計算書の会計基準により、実施事業、その他会計、法人会計に振り分けた予算書の説明がされた。引き続き、会計収支表による第2項萩市医師会歳入歳出予算の84頁から86頁と第3項萩准看護学院の87頁から89頁の歳入歳出予算の説明がされた。

議長から、質疑を求められたが質疑は無く、議案第3号令和5年度一般社団法人萩市医師会予算及び会計歳入歳出予算について、挙手による承認を求め、全員の挙手を確認し原案どおり議決された。

議案の審議が終了したことから、綿貫会長から謝辞並びに感謝の挨拶がされた。

池本議長から本日の議事が無事終了したことの謝辞と令和5年度定時総会の閉会が宣言された。



## 令和5年度定時総会懇親会報告

令和5（2023）年6月24日（土）、萩市医師会定時総会終了後、北門屋敷へ移動して4年ぶりの懇親会を開催しました。なお、この度は来賓の招待はせずに会員のみでの参加としました。

綿貫会長の挨拶で始まり、池本議長の乾杯で懇親会が始まりました。



4年ぶりであったこともあり、大変に盛り上がり、会場のあちこちで談笑の声が聞こえ、あっという間に時間は過ぎて、盛会の内にお開きとなりました。



締めは、かわかみ整形外科リハビリテーションクリニックの川上雅弘先生にお願いし、挨拶と万歳三唱でお開きとなりました。



## 私の大切な本「杜子春」

山本 貞壽

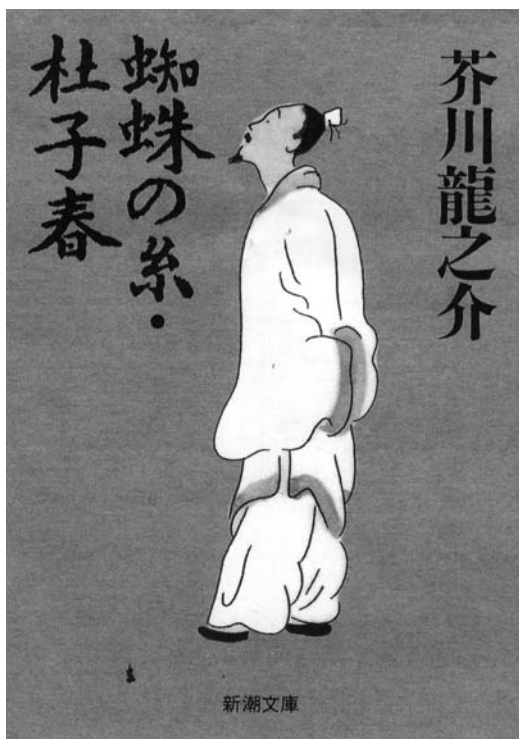
子供や孫に本を薦めることはあるが（息子がよく本屋に行っているのは感心している）、必ず読んだらと云うのは、これだけ！「杜子春」。文庫本で20頁ちょっと（写真）。ゆっくり読んでも30分はかからない。

大金持ちに二度させてもらい、その生活に愛想がついた杜子春が望んだのが「仙人」になること。数々の苦痛の大試練にも耐えた末に地獄に落とされ、苛まれ続けて最後に見せられるのが、痩せ馬に姿を変えられた亡き父と母。その馬を鬼どもが末積なく打ちめ続ける。

その時彼（杜子春）の耳には、殆声とはいえない位、かすかな声が伝わって来ました。

「心配をおしでない。私たちはどうなっても、お前さえ仕合せになれるのなら、それより結構なことはないのだからね。大王が何を仰っても、言いたくないことは黙って御出で」……。杜子春は老人の戒めも忘れて、転ぶようにその側へ走りさると、両手に半死の馬の頸を抱いて、はらはらと涙を落しながら、「お母さん」と一声を叫びました。……。

敗戦終戦の年・昭和20年に私は小学校に入学した。小学校・中学校時代と今では想像もつかない貧しい時代だった。それでも私の大切な行事の日には、なかなか手に入らなかった卵が確かに食事につけられていた。父親が持って帰ったバナナ一本を家族6人で分けて食べたのを思い出す。私が大学に合格した日



写真

の夕食の前に確かに父は「万歳」と云った。大学へと出発の日、東菽駅へと歩く私を、父は自転車を押しながら駅まで送ってくれた。当時は新川から菽高まで徒歩通学だった。

家内は（子供2人・孫5人）、毎日の朝夕に神仏に灯明をあげている。大雨が降っている日も毎日墓参をしている。狂信ではなくて「お陰さまで」を言っているのです。頼んでいるのではない。私の手帖にはマッチが無くなった日には印がしてある。

人様に誇れる私ではありませんが「神仏がみている」と信じている老生です。人生をふり返り、健康論やまた今の菽市の医療事情にも私論は及ぶのですが！



# 小児感染症情報

5/29(月)~7/2(日)

疾患名	5/29~6/4	6/5~6/11	6/12~6/18	6/19~6/25	6/26~7/2
新型コロナウイルス感染症	1	1	1	7	5
インフルエンザ (A・B)				1	
RSウイルス感染症	7	8	14	19	14
咽頭結膜熱 (アデノウイルス感染症含む)					
溶連菌感染症	1				
感染性胃腸炎 (ロタ・アデノ・ノロ・その他)	7	13	9	11	10
水痘					
手足口病					
伝染性紅斑					
突発性発しん					
ヘルパンギーナ	17	12	15	12	8
流行性耳下腺炎					
帯状疱疹					
ヒトメタニューモウイルス					
マイコプラズマ感染症					
ヘルペス歯肉口内炎					

報告者：いわたにこどもクリニック 院長 岩谷 一

## あひる会ゴルフコンペ

開催日／令和5年6月18日(日) 場所／アイランドゴルフガーデン宇部

優勝 横尾 吏

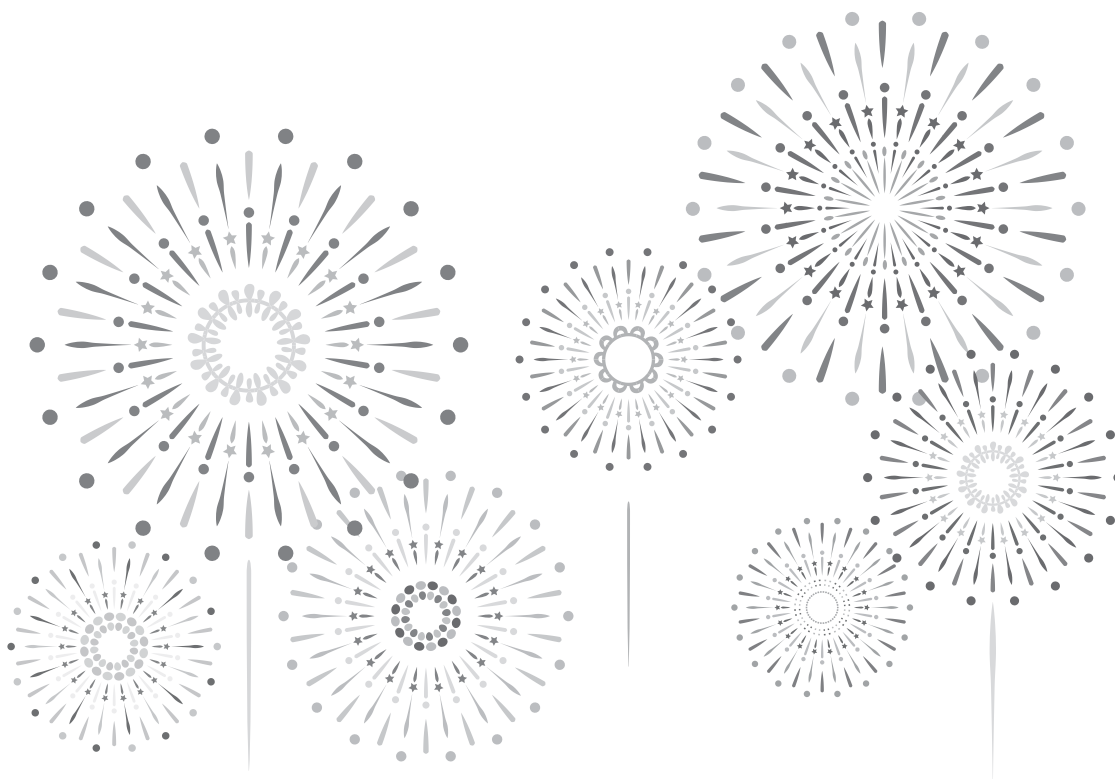
準優勝 坂倉 隆則

3位 柳井 章孝

OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
46	47	93	18.0	75.0

## 編集後記

コロナが5類に移行してはや2か月が経ちます。5類に移行してもウイルスの特性が変わるわけではなく、高齢者を守る立場である病院やクリニックでは当面对策や対応はこれまでとあまり変わらないものと思われます。当クリニックでは患者さんにマスクの着用を促しておりますが強制力はなく外されている患者さんも多いです。する・しないのマスク問題に悩まされる日々はもう少し続きそうです。(K.W.)



### 救急月報 (令和5年6月分)

萩市消防本部

区分	救急事故種別										合計		
	火災	自然災害	水難事故	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病		その他	
本月分	出動件数	1	0	0	11	4	1	46	0	2	158	46	269
	搬送人員	1	0	0	10	4	1	45	0	0	146	41	248

### 萩市医師会報 No.604

2023年7月28日発行

編集 広報委員会  
 発行人 萩市医師会  
 印刷所 (有)マシヤマ印刷